

生徒支援部通信

田名部高校定時制

第4号 令和7年12月

文責 生徒支援部 菊池 諭

令和7年度第2回避難訓練を11月7日に実施しました。今回は防災士である本校の栗林月先生が講師を務め、緊急事態発生時に自他の生命を守り、安全かつ迅速に避難行動や救援活動等ができるよう訓練を実施しました。今号は生徒の皆さん様子を写真でお伝えします。

安全確保、避難や備えについて学習しました。



全ての生徒が真剣に訓練に参加しました。



机の下等に避難できない場合、落下物から頭を守る姿勢は？

正解はカエルのポーズです。



緊急地震速報　強い揺れまでの時間はわずかしかありません

・緊急地震速報は、地震が発生してから、その揺れを検知し、解析して発表する情報です。一般に、緊急地震速報を発表してから強い揺れが到達するまでの時間は、数秒から長くとも数十秒程度と極めて短く、場合によっては緊急地震速報が強い揺れの到達に間に合わないことがあります。

【国土交通省 気象庁ホームページより】



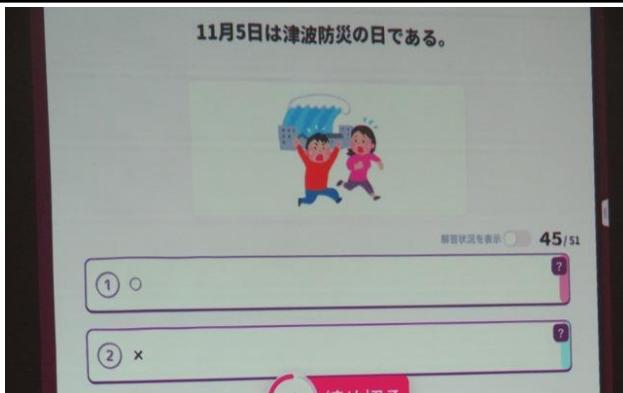
生団連「防災マニュアルブック」について



「地震への生活の知恵編」説明を真剣に聞く生徒達



ロイロノートで防災クイズを行いました



防災クイズの解説を丁寧に聞く生徒達の様子



クイズ上位 3名に防災グッズを授与



生徒に一冊ずつ配付した「防災マニュアルブック」



地震はいつ起こるか、予測ができません。

でも、何もできないかというとそうでは

ありません。事前に対策をしておくことで、被害を大きく減らすことができます。生団連は東日本大震災の発災を機に発足した団体であり、発足から今まで災害対策や防災に関わる様々な知識を広く啓発する活動を行って参りました。この冊子には、被害後の「生活の知恵」が、分かりやすい形でまとまっています。今一度家族と一緒に「自宅の備え」について確認し、私たちの知識・行動で災害から身を守れる社会を目指しましょう。

【見えるところに置いておきたい「防災マニュアルブック」生団連より】